

## 第3章 日比谷線（北千住～中目黒）

### 第1節 北千住～日比谷

北千住(12:25)～南千住(13:15)～三ノ輪(13:27)～入谷(13:57)～上野(14:23)～  
仲御徒町～秋葉原～小伝馬町～  
人形町～茅場町～八丁堀～築地～東銀座～銀座～日比谷

第221回目のウォーキングは、2008年2月2日（土）晴れに挑戦する。本日は15年前に他界した祖母の命日と同一日となった。昨日は大学時代の Rits ひやく会（9名参加：新橋魚民で開催）で盛り上がった。2次回で中央林間駅前の笑笑で長澤先輩と深夜3時過ぎまで懇親を深める。その関係で本日の挑戦は二日酔い気味で中止しようとも考えたが、運良く8時過ぎ目が覚め、急遽昨年12月の続きの日比谷線（北千住＝上野、中目黒＝日比谷の13.5Km）に挑戦することとする。朝愛犬セブンを散歩させ、家内に中央林間まで送ってもらう。その関係で運良く数分の待ち合わせで10時54分発の快速電車に乗ることができる。



北千住駅 細道矢立初芭蕉像

本日は先客を誤り小田急では座れず。代々木上原11時33分の千代田線で北千住へ。北千住駅には12時25分到着。北千住駅は常磐線・つくばエクスプレス線・東武線踏破等で何回も来たことがある。北口方面のホンチョウセンターと千住仲町商店街を通り、隅田川を跨る千住大橋を目指す。12時45分、つくば線で立ち寄った千住宿歴史プラテラス前で当社の矢島君と対面する。これで知り合いと出会うのは6回目（過去5回：山手線の電車内・中央線・都電荒川線・東横線・京葉線）である。世間は狭いものである。12時50分、東武鉄道下を通過。少し先に奥の細道矢立初芭蕉像（12時53分）があった。ここもつくば線で見覚えがあった。万歩計で145歩ある千住大橋を12時55分通過。つくば線や常磐線でも踏破した南千住駅には13時15分到着。駅前にはCoCo壺番屋や金太楼鮓があり食欲を駆り立てたが、昨日食べすぎ・飲みすぎのため昼食を抜くことにする。少し大回りをし、13時28分前雀荘前を通過。昭和通り（国道4号・日光街道）に面した三ノ輪駅には13時27分到着。



駅前の交差点には松本不動産やさくら水産が目についた。13時45分、東京電力前（竜泉二丁目）で上野方面に向かう救急車に追い越される。13時50分、竜泉一丁目目の電工掲示板で2月17日開催される東京マラソン情報（通行止）を目にする。13時55分、反対側の昭和通に面した台東区立柏葉中学校前を通過。この昭和通りは常磐線等で通ったので記憶があった。13時57分入谷駅、14時23分上野駅に到着。上野駅前にも食欲を誘惑する店が多々あったがダイエットのために我慢する。



中目黒(15:10)～恵比寿(15:27)～広尾(15:55)～六本木(16:25)～神谷(16:55)～  
虎ノ門ヒルズ～霞ヶ関(17:15)～日比谷(17:25)

14時28分の日比谷線の中目黒行きに乗る。中目黒には15時10分到着。中目黒駅は仕事でかつて何回も来た馴染みのある駅である。鉄道つたい歩きして駒沢通りに入る。恵比寿駅には15時27分到着。ここから地図を片手にして進む。JR線を潜り明治通りを進む。途中広尾の商店街を通り外苑西通りを目指す。



中目黒駅 恵比寿駅



広尾駅 六本木駅

広尾駅には 15 時 55 分到着。道路に面して聖心女子大や順心広尾学園があった。この近郊で手袋を落したが直ぐ気づき引き返し難を凌ぐ。真っ直ぐ進むと六本木通りにぶつかる。六本木通りを左折し 800m 位行った先に六本木駅 (16 時 25 分) があった。途中数回来たことがある六本木ヒルズがあった。東京タワーを正面に外苑東通りを進む。飯倉交差点を誤って左折する。このため路に迷いそうになる。数人に路を聞いて無事神谷駅には 16 時 55 分到着。辺りは少し暗くなりかけていた。17 時、来る 11 月に高校同窓会の会場予定の虎ノ門パストラル前を通過。17 時 10 分、桜田通りにある金刀比羅宮前を通過。17 時 15 分、霞ヶ関駅到着。改めて霞ヶ関駅の出入り口の多さに驚いた。17 時 25 分、東京駅のような赤レンガの 3 階建ての法務省前を通過。少し行った先に有楽町線の桜田門駅があった。日比谷駅には 17 時 25 分到着。ここから歩いて霞ヶ関駅を目指す。霞ヶ関 17 時 54 分の電車で自宅に向かう。中央林間から歩き自宅には 19 時 40 分到着。本日の万歩計は 35,343 歩だった。本日で日比谷線の踏破完了。同時に日比谷線の歩きを通じて東京の地図の一部が頭に入り有意義な一日となった。



東京タワー 神谷駅



夜の霞ヶ関駅と日比谷駅



竹橋駅 大手町駅

## 第2節 上野～日比谷

第28回わいわい会に対応。

## 第3節 仲御徒町～虎ノ門ヒルズ（上野～日比谷の補強）

2023年4月28日(金)晴れ、急遽思い付き、東西線と日比谷線の整理にリベンジする。この路線は2008年2月～3月にかけて歩いた。しかし、駅舎や到着時刻に不備があったため、本日の整理となった。東西線は乗り鉄で、日比谷線(仲御徒町～虎ノ門ヒルズ:営業キロ8.3km)は歩き鉄で整理する。これで首都圏私鉄において、東武鉄道(営業キロ468.2km)に次いで2番目に長い東京メトロ(194.6km)の仕上げが約22年の歳月を経て完成する。



※茅場町駅、仲御徒町駅

これで通算営業キロは、**1万4千528 km(活動日数718日、日本の鉄道の52.4%、地球円周の36.35)**となる。

日比谷線の各駅舎の到着時刻は次の通り。この路線は、2007年11月24日(土)、第28回わいわい会(高松一高同窓の歩き会。上野～日比谷)で歩いたので、当時の思い出を噛みしめながら歩く。

(上野～)仲御徒町(11:30)～秋葉原(11:57)～小伝馬町(12:22)～人形町(12:34)～茅場町(12:59)～八丁堀(13:07)～築地(13:26)～東銀座(13:46)～銀座(14:00)～日比谷(14:10)～霞ヶ関(14:32)～虎ノ門ヒルズ(14:53)

①東西線の乗り鉄を終え、東西線と日比谷線の合流する茅場町(かやばちょう)まで移動し、日比谷線で仲御徒町駅まで向かう。そして、仲御徒町駅から数年前に新設された虎ノ門ヒルズ駅まで歩くことにする。”御徒町”とつく駅名は、仲御徒町(日比谷線)の他に、上野御徒町(大江戸線)、新御徒町(大江戸線)とありビックリ。銀座線が神田方面に向かってJR線の右側(中央通り)にあるのに対し、日比谷線は左側(昭和通り)にあった。11時43分、蕎麦屋に立ち寄り小休止。12時5分、万歩計で69歩ある和泉橋を渡る。12時8分、都営新宿線の岩本駅を通過。小伝馬町駅には12時22分到着。そして、人形焼が立ち並ぶ人形通りを経由し、人形町駅には12時34分到着。人形駅から目と鼻の先に半蔵門線の水天宮駅(12時42分)があった。



※仲御徒町駅、そば処”かめや”



※秋葉原駅への路、秋葉原駅



※和泉橋、小伝馬町駅への路



小伝馬町駅



※人形町駅、人形焼



※人形町の由来

②水天宮交差点から新大橋通りを歩く。12時55分、107歩ある茅場橋を渡る。永代通りに面して茅場町駅(12時59分)があった。そして、淡々と歩いた先に八丁堀駅(13時7分)とJR八丁堀駅(13時11分)があった。この界限は2021年11月京葉線リベンジの際通過した道筋であったので懐かしくなる。13時3分、有楽町線の新富駅を通過する。築地本願寺が界限(13時32分)にある築地駅には13時26分到着する。



※水天宮交差点、茅場町駅への路



※茅場町駅、八丁堀駅への路



※八丁堀駅、築地駅への路



※築地駅、築地本願寺駅

③71 歩ある万年橋を渡る。その先に築地銀座公園があった。歌舞伎座に面した東銀座駅には 13 時 46 分到着。この歌舞伎座を見ると、10 数年位前、家内と一緒にいった故勘十郎の素晴らしい演技を思い出し、懐かしくなる。東銀座に面した歌舞伎稲荷大明神前で遅まきながら本日の安全を祈願する。日比谷線と銀座線が合流する銀座駅には 14 時到着する。時計による 2 時の時報を耳にする。銀座駅への入口が広範囲にあるのにビックリ。大手町駅や霞ヶ関駅に次いで多いと感じる。



※歌舞伎稲荷大明神、東銀座駅、歌舞伎座



※銀座駅界隈の風景



※銀座駅、数寄屋橋公園



※銀座駅本体

④13時7分、数寄屋橋公園前を通過。JR線を潜った先に日比谷駅(14時12分)があった。日比谷駅や霞ヶ関駅界隈は、フコク生命時代何度も往来した区間であったので、筆者にとっては故郷のような存在であった。日比谷公園に面した通りを経由し、官公庁が立ち並ぶ霞ヶ関駅には14時32分到着。



※日比谷駅



※日比谷駅、日比谷公園



※霞ヶ関駅への路、霞ヶ関駅



※霞ヶ関駅

⑤工事中の虎ノ門ヒルズ駅には、14時53分到着。本駅到着で、日比谷線(北千住～中目黒: 20.3 km)の整理が完了する。これで既に公開済みの第53編に引き続き、”日本横断歩き鉄の旅”第52編PDF読本(銀座線・丸ノ内線・日比谷線・東西線)が新たに執筆できる環境になり嬉しい限り。22年もの歳月を要したが、複雑な網の目のような東京メトロの路線を歩き終え充実感と達成感に浸る。同時に大東京の素晴らしい地名と位置関係などに改めて感動・感服する。これで、50年間首都圏に在住させて頂き、東京の地名が臍げに関連付けられてインプットされたような錯覚もした。



※虎ノ門ヒルズ駅への路



※虎ノ門ヒルズ駅、虎ノ門ヒルズ



※傾きかけたビル(虎ノ門ヒルズ駅界限)、霞ヶ関駅から自宅へ

## 第4節 上野～日比谷（第28回わいわい会にて）

上野(11:00)～仲御徒町～秋葉原～小伝馬町～  
人形町(12:08)～茅場町(13:17)～八丁堀(13:30)～築地(13:50)～東銀座(14:50)～  
銀座(14:55)～日比谷(15:15)

平成19年最後のわいわい会は、3連休の真ん中の11月24日(土)に実施。お天気の方は快晴で、終始小春日和の中、日比谷線の上野＝日比谷の営業キロ6.8kmに挑戦することになった。日比谷線の北口改札前に11名集合。本日のコースも考え、上野までのアクセスは、代々木上原から霞ヶ関経由で日比谷線に乗り継ぎ上野までメトロで移動する。石川さんが遅れる旨の連絡が携帯に入っていた。対応が遅く乃木坂辺りで気がつく。上野駅に着く頃、本日トップバッターと思われる石原さんから、待ち合わせ場所の確認がある。北口か南口かの質問である。上野駅南口の改札口前の駅員に「どちらの改札口がメインか」を尋ねる。駅員の説明から判断の上、石原さんに「北口」と連絡する。

石原さんは、運良く北口で待っていてくれた。暫くして、宇賀神さんが登場する。それから、藤本さん、中島さん、石川さん、谷本さん、福家さんと本日出席メンバーが続々登場。石川さんは集合時間を10時と勘違いしたとのこと。私の案内不足で村田夫婦から待ち合わせの確認がある。木内さんが所用で忘年会のみ参加の連絡あり。北千住駅で坂本さんから電車のポイント故障で20分程度遅れる旨の連絡が公衆電話からある。11時、本日とりの坂本さんがお詫び顔で登場する。



歩きを楽しんでいる坂本さん!! 神田川手前

本日参加メンバー11名が勢ぞろいとなったのを受け、地上に出て、昭和通経由で日比谷に向け出発する。雲ひとつもない快晴で、風もなく温和でウォーキングとしては最高の状況であった。上野駅前でもAPSフィルムを購入。本日歩く日比谷線の踏破駅は、時代劇に登場する地名が盛りたくさんで次の通り。

上野→仲御徒町→秋葉原→小伝馬町→人形町→茅場町→八丁堀  
→築地→東銀座→銀座→日比谷

11時32分、昭和通に沿った和泉橋（神田川）を通過する。12時8分、大観音寺（人形町）で本日最初の集合写真を撮る。この近郊に玉井の名店「玉ひで」があると、村田さんのご主人から情報提供あり。この店は会社の後輩の友人が経営しているとの情報を後日入手する。中島さんからは鯛焼きの名店情報もあり。「玉ひで」で昼食タイムにしようと考えたが、生憎2時間待ち位の長蛇の列で断念し、他の場所を探す。また、中島さんのお孫さんの来春誕生の安産祈願と記念写真撮影から、水天宮に参拝を考えたが、ここでも長蛇の列で断念を余儀なくされる。水天宮は平成16年3月のわいわい会（半蔵門線踏破）で来たことがある。そのときは本日のような状況ではなく直ぐお参りできた。



大観音前

2回目昼食場所として、水天宮近郊のパークホテルを考えたが予算の関係からパスする。結局、その隣にある稲庭うどん割烹「古都里」に12時半に入り、30分程度歓談す

る。西原さんから歓談中、現在の居場所について携帯で問い合わせあり。店の外に出て居場所の周りの状況を確認の上連絡する。13 時前に西原さんと合流する。古都里前で本日 2 回目の記念写真を撮る。昼食後第 1 歩を誤りそうになるが、石川さんの一声でリカバリーする。新大橋通りに入る。本日は終始石川さんが案内役としてご尽力頂く。13 時 15 分、茅場橋を通過。その先にメトロ茅場駅（13 時 17 分）があった。



古都里前 水天宮前

JR 線も合流する八丁堀駅には 13 時 30 分到着。新富町の交差点には 13 時 47 分到着。12 名のメンバーに藤本さんから海外出張お土産のチョコボールの差し入れあり。疲れかけつつある体に元気を与えてくれた。13 時 50 分、築地駅を通過。もんぜき通りの商店街は本場の魚料理の店が続いていた。本年初めてサンタ衣装の女性店員を見かける。



茅場橋 茅場町駅



八丁堀駅 築地駅

築地本願寺には13時51分到着。本願寺を背景に本日3回目の記念写真を撮る。ここで14時15分までトイレ休憩とする。西原さんがここで一旦仕事に戻る。驚いたことに、休憩時間中寺院での結婚式のカップルがあり、2名の僧が同席して集合写真を撮る場面に接することができた。生れて初めて見る光景であった。聞くところによると、“寺院で結婚式を挙げると夫婦が長寿の人生を送れる”とのことであった。



築地本願寺 もんぜき通り



歌舞伎座 銀座

ひとつ通りを誤り、国立がんセンター前を通過。その先に千代橋があった。この近郊で後ろにいたメンバーとはぐれそうになる。村田さんのご主人がこの事態をいち早く察知し、親切にも駆け足で探しに行ってください。御蔭で難を凌ぐ。平成14年6月実施のわいわい会（京王線）でも同じ場面に遭遇したことがある。このときは携帯電話で難を乗り越える。合流した先に新橋演舞場（14時40分）があり。少し行った先に日産自動車本社（14時44分）があった。本社ビルの前にはモデルチェンジした最新の自動車が展示されていた。



日比谷駅 日比谷公園

歌舞伎座前にある東銀座駅（晴海通、昭和通交差点）には14時50分到着。晴海通をそのまま直進する。その先に銀座駅（14時55分）があり。3連休の中日でもあり、歩行者天国には沢山の人がウインドショッピングを楽しんでいた。数寄屋橋交差点にある日劇で15時の時報がある。直径1.5m位の時計台（創刊号の表紙写真）が開き、おもちの音楽隊によるオルゴール演奏が5分程度ある。沢山の人が珍しい場面を見守っていた。15時15分、日比谷公園に移動し、噴水と紅葉しかけた銀杏の前で記念写真を撮る。中島さんから「フコク生命はどのビルか」と聞かれる。「噴水の南方面で日比谷公園に面したあのビル」と説明する。また、福家さんから「何階で仕事をしているか」と聞かれる。「27階」と回答する。「それじゃ見晴らしもいいね。昼はどこで食事しているの」とも聞かれる。「見晴らしはまあまあ。食事は最近当社ビル1階にある東京會館が多い。そのため昼飯代が嵩む」と回答する。坂本さんには森林組合とフコク生命時代の世間話をお伺いする。そのような雑談しているうちに16時前になる。本日万歩計を忘れたので中島さんから本日の歩数を聞く。18,877歩だった。



フコク生命

ここで30分程度紅葉と雑談を楽しみ、11名全員が有楽町電気ビルにある「ザ・ローズ&クラウン」に移動し、反省会兼忘年会となる。この会場は福家会長に予約して頂いた。ここで一旦仕事に戻っていた西原さんと本日忘年会のみ参加の木内さんが登場する。これで本日の参加は13名となった。ここで20時半まで懇談が続く。懇談時間を利用して、次回3月と6月のわいわい会の日時場所の骨子を村田さんのご主人等と決める。村田さんのご主人が当社と親密な会社に勤務していることをお伺いし親近感が倍増する。あっという間に20時半となる。

二次会は新橋のカラオケ館に移動し、久しぶりにカラオケを楽しむ。木内さん、福家さん、谷本さん、中島さん、西原さん、宇賀神さん、石川さん、石原さん、檜原の9名で23時少し前まで歌う。ラストソングは石原さんを送別するため「瀬戸の花嫁」を全員で合唱する。自宅には25時となる。



本日は天気・コース・メンバーに恵まれ、愉快な一日を過ごすことができた。昼食時間・トイレ休憩時間等を利用して、本年1年のわいわい会の道中記（写真入）をメンバーに随時見て頂く。お世辞でもお褒めを頂き、最高の気分となる。これまでのわいわい会主幹事としてお世話したことが報われ、藤子不二雄氏の漫画「笑ウせえるすまん」の一場面（笑みが報酬）を思い出す一日でもあった。更に、銀座辺りで本年も鉄道営業キロ500kmを突破する。自己満足であるが、これで500km踏破の記録が平成12年から8年連続となり、「継続は力なり」をひしひしと感ずる日でもあった。これも家内とわいわい会のメンバー等に支えられたからであろう。

## 第5節 中目黒～日比谷（第57回わいわい会にて）

中目黒(11:30)～恵比寿(11:51)～広尾～六本木～神谷町～  
虎ノ門ヒルズ～霞ヶ関(15:32)～日比谷(16:05)

平成27年3月7日（土）、第57回目のわいわい会を日比谷線つたい歩きで実施。わいわい会での日比谷線つたい歩きは、平成19年11月の続きとなる。実に7年半振り。ただし、本日の沿線は数年前に単独歩きで実施済み。雨模様にも関わらず、6名の参加を頂く。私は、南林間8時40分の急行電車で現地に向かう。当初は新宿、恵比寿経由で中目黒を目指していたが、急遽代々木上原で路線を変更する。すなわち、千代田線と日比谷線乗り継いで、霞ヶ関経由で。この路線は昔商品開発時代に千代田生命さんに出向く際に使用したことを思い出したわけである。懐かしい限りである。



中目黒駅



中目黒駅には10時10分頃到着。中目黒駅に到着するや否や西田さんから欠席の連絡を頂戴する。集合時間が11時のため、流石誰もお見えになっていなかった。欠席の連絡は、昨日までに福田さん、寺西さん、高田さんから頂く。坂本さんと門口さんからは、それぞれ9時40分頃と9時50分携帯に出席の連絡あり。そして末澤さんから10時40分頃、Eメールにて欠席の連絡。



中目黒駅



大崎さんを皮切りに、門口さん、藤本さん、宇賀神さん、そして大幅に遅れて11時

25 分頃坂本さんがお目になる。私も入れて 6 名の参加である。本日の参加のメンバーには、58 回目のわいわい会案内状（北陸本線つたい歩きと竹生島めぐり）を手渡す。11 時 30 分、簡単な挨拶をして、中目黒駅前で記念写真を終え、恵比寿駅に向かって出発する。霧雨程度の天候であったが、傘をさすほどではなかった。駅を出るや否や日の出橋（11 時 36 分）が鉄道に沿ってある。駒澤通りを歩く。



恵比寿駅



本日最初の恵比寿駅には 11 時 51 分到着。この駅は JR 線の手前にあり、大柄の外国人の姿があった。鉄道下を潜る。陸橋があり、次の広尾駅には直進か明治通りに進むべきか迷う。誤って直進するが、親切にも先程お尋ねした 40 歳位の方が後から追っかけてきて、「この路は間違いです。明治通りに行くべきです」とフォローして頂く。胸が熱くなる。日本人の素晴らしい道德観に改めて感動。数年前、広尾散歩通りに沿ってある広尾駅商店街を通り抜けた記憶が少しずつ蘇る。12 時 32 分、広尾駅に到着する。



広尾商店街



広尾駅





健福



まもなく直進すると六本木通りにぶつかる。高速道路下を歩く。13 時頃、六本木ヒルズ手前のサイビル 4 階の健福(チエンフー)で台湾の素食料理(おすすめコース:1,480 円)を頂く。運よく、6 人掛けのゴージャスなテーブルにゆったりした気分で行くことができる。加えて、店長も品格のある人だった。

「健福(チエンフー)では、六本木ヒルズ近辺で唯一、台湾の本格的素食料理をお召頂けるレストランです。「素食」とは肉、魚、卵はもとよりニラ、ニンニク等の匂いの強い野菜も取り除いた東洋ベジタリアン料理のことです。当店では伝統的な台湾素食の技術を用いて菜食が初めてのお客様でも美味しくお食事をお楽しみいただけるよう調理に工夫を凝らしています。ベジタリアンの方はもちろんのこと、肉魚卵にアレルギーのある方、ダイエットや健康を心掛けておられる方にも幅広くご満足いただけます。

この店で、14 時過ぎまで歓談する。この時間を利用して、次回 58 回目のわいわい会を解説する。特に琵琶湖界限の地図を中心に。35 回目のわいわい会は東海道本線で米原=彦根間であったが、今度は北陸本線で米原=長浜間であることを。嬉しいことに、全員参加の返事を頂く。歓談時間を利用して、第 59 回~61 回目のわいわい会の日程を宇賀神さんと決める。すなわち、次の通り。

第 59 回 平成 27 年 10 月 3 日(土)  
第 60 回 平成 27 年 12 月 5 日(土)  
第 61 回 平成 28 年 3 月 5 日(土)

14 時 5 分、健福(サイビル 4 階)前で記念写真撮影後、六本木駅を目指す。六本木

駅は昼食を摂ったところから目と鼻の先（14時7分）にあった。次に、神谷駅に向かう途中、メンバーと一緒にウォーキングの醍醐味を十分に堪能する。すなわち、道を誤って、虎ノ門方面を経由する大回りの道筋を歩くこととなる。途中、スウェーデン大使館（14時53分）、スペイン大使館、城山ガーデン、そしてホテルオオクラ（東京オリンピックに向け立て直し看板あり：15時2分）前を。ここでも散策を通じて、日本経済の好転の兆しを実感することができた。15時15分、やっとのことで神谷町駅に到着する。



スウェーデン大使館会界隈



六本木駅



スウェーデン大使館会界隈



神谷駅 琴平神社

道路標識表示の解釈を誤ったことに気付く。再び、虎ノ門方面に戻る道筋を歩く。15時32分、丸亀藩系の虎ノ門琴平神社前を通り、霞ヶ関駅に向かう。15時32分、元大蔵省があった霞ヶ関駅前に到着。日比谷公園を經由し、本日の歩きの終着駅には16時5分到着。ここで、所用のため門口さんはアップ。残り5名でJRガードレール下の庄屋で18時過ぎまで懇親会。自宅には、20時43分到着。本日の営業キロは8.2km、万歩計は27,708歩だった。今日も大都市東京の風情を十分に堪能できる一日となった。



霞ヶ関駅 日比谷駅



庄屋にて

## 第6節 北千住～上野（第59回わいわい会にて）

北千住（11:00）～南千住（12:21）～三ノ輪（13:54）～入谷（14:16）～上野（14:48）

平成27年10月3日（土）、秋晴れの中、第59回わいわい会をメトロ日比谷線で開催。本日は北千住駅から上野までの5.3kmのコース。すなわち、北千住～南千住～三ノ輪～入谷～上野と歩く距離が平坦で非常に短い。それ故、本日のコースは、ゆっくりと歩き、秋の大東京の風情を十二分に堪能するプランとした。日比谷線の北千住駅中央口改札口前（11時）に8名集合。



北千住駅



本日は4時前に起床し、本日歩くコースの地図を拡大コピーするためコンビニに行く。その後、いつものジョギングコース（約15km）を走り、本日のカロリーオーバー分を事前に落としておく。昨夜走ろうと思ったのだが、晩酌をした関係で断念。それを取り戻す関係で早朝の挑戦となった。それにしても、健康のバロメーターである体重の管理は実に奥が深く難しい。食との葛藤があるため……。すなわち、“食べたい時食べる”という拡大均衡を考えていることもあり。最近では加齢の影響もあり、段々と所要時間が増え続けている。非常に寂しい思いがするが止むを得ないだろう。65歳を過ぎれば、走れるだけいいと自問自答。体調を整え、自宅を8時過ぎ出る。家内に南林間まで送ってもらう。



北千住駅スタート



芭蕉記念碑前

北千住駅には10時頃到着。数年振りに北千住駅に来る。東武スカイツリーが竣工したこともあり、駅構内の目覚ましい発展にはビックリ。沢山のお店ができていた……。鉄道つたい歩きを通じて、地方のシャッター通りを多々観て来ただけに、感動はひとしおだった。案内状に“ルミネ”を入れたのが大正解。もしも、このキーワードがなければ、駅構内が複雑のため、待ち合わせ場所の特定が難しかったかも知れない。胸をなで下ろす。寺西さんを筆頭に、宇賀神さん、大崎さん、植村さん、末澤さん、谷本さん、そして坂本さんと11時に8名が待ち合わせ場所に揃う。11時少し前に、福田さん、福家さん、佐藤さんに出欠の確認の電話をかける。生憎所用があるため、3人とも欠席とのことであった。

11時少し過ぎ、簡単に挨拶をして、駅前で記念写真撮影後(11時10分)、南千住駅を目指す。本日のコースは概ね国道4号線沿い。11時39分、芭蕉前に到達。はっきり思い出せないが、この地点は以前にも何回か来たことがある。11時43分、足立市場前を。散策しようとするが、人通りがないことを観て断念。ただし、市場前の商店街の中には、昼食時間帯でもあり長い行列ができていた店もあった。



足立市場

11時50分、千住大橋を渡る。谷本博士から「橋大と記載あるよ」とのコメントを頂く。いつもの観察力の凄さには敬服。一例が段差のない横須賀駅。それから山手線の数少ない踏切箇所……。この辺りで、私事であるが、日本の鉄道路線のうち**3割を歩いた地点**に到達する。嬉しい限りだ。11時56分、素盞雄（すさのお）神社に到達。この神社で小休止と散策。国道に面した看板には「あすかの社に 悠久の千武百年 心のふるさと 此処に在り」とあった。偶然にも私の3割達成の”鉄道つたい歩き人”を祝ってくれるかのように、神社の門先に「祝七五三詣」の看板がある。人生とは実に不思議であると後でわかるが……。観光客の方に写真を撮ってもらおう。15分位休息し、南千住駅に向かう。この先で国道4号線から別の道路に入る。



千住大橋



素盞雄神社

12時21分、本日最初の南千住駅に到着。宇賀神さんはここで高校同窓の佐竹さんのコンサートを聴くため歩きはここでアップ。ただし、夕方の反省会には後程出席頂く。南千住駅前のブルバリで一堂に会して昼食会。生ビールを飲みながら、インドカレーも中々生きなものであった。寺西先輩から昭和史や現役時代の仕事のアラカルトなどなど高説を承る。9年半前に他界した親父と同じ年にも関わらず、心身共に元気の姿には脱帽の連続であった。この店で1時間位懇談する。来年の7月のわいわい会もPR。



南千住駅

ブルバリでの昼食会



この店の前でマスターに記念写真を撮ってもらい、午後の部のスタート。南千住仲通

りを歩き三ノ輪駅を目指す。この三ノ輪駅は、荒川都電線のスタート駅で、平成 14 年 3 月 16 日(土)の初参加の坂本さんとの出会いを思い出す。懐かしい限りだ。あれから早いもので 13 年半が経過する。「光陰矢の如し」を痛感。仲通りの途中、植村さんが、小神社参拝後、「こだわり豆腐」を購入。この通りもじっくり歩くと色んなものを発見できる。13 時 54 分、三ノ輪駅に到着。14 時 11 分、台東区立柏葉中学校前を通過。14 時 16 分。入谷駅に到着。14 時 25 分、入谷朝顔の看板があった。14 時 48 分、本日終点の上野駅に到着。残念ながら、末澤さんはここでアップする。朝からピアノレッスンして疲れたのでは・・・。



南千住仲通



南千住仲通      三ノ輪駅



入谷駅

駅舎の屋上の通路を横切り、上野駅の西口ある上野公園に向かう。この公園は久しぶり。十数年前の4月初旬、福田さん、木内さん、造田さんそして宇賀神さんと美術同好会の帰り道、雪見酒をした思い出が蘇る。懐かしい限りだ。改めて広大な敷地にはビックリ。日比谷公園といい、大東京の街には緑が一杯。沢山の観光客の姿があった。大道芸の前には人だかりができていた。



上野駅

この公園で30分位休息後、アメ横丁を経由して、反省会の会場を探す。皆で相談の結果、丸井の裏の磯丸水産2号店とする。15時40分頃到着。会場に着くや否や宇賀神さんに連絡を取ろうとするが、電源を入れたままであったのか、ホームページを見過ぎたのかは原因不明であるが、生憎スマホの電池切れとなる。谷本さんと植村さんをお願いして、宇賀神さんに連絡を取ってもらう。運よく繋がり、17時53分、宇賀神さん登場。再度乾杯。19時過ぎこの店を出る。大崎さんと宇賀神さんと一緒に銀座線・田園都市線を乗り継いで自宅へ。自宅には21時22分到着。本日の営業キロは5.3km、万歩計は24,367歩となった。これで通算営業キロは8,306.8km(活動回数は418回)となる。本日は、南千住駅で日本鉄道の路線の3割歩きをクリアでき、しかもわいわい会で達成でき、実りある一日となった。



上野公園散策  
後、磯丸水産  
で打ち上げ